

誰もが持っている権利では 憲法にそった教育と啓発を実施



みやじま 葉子 議員

問 人権は誰もが生まれながらに持った、侵すことの出来ない永久の権利と教科書にある。学校では憲法に基づいた人権教育がされているか。

答 畦地 教育長

教育基本法に従って指導をしている。6年生で憲法が扱われ、中学生で基本的な人権の尊重、国民主権、平和主義の原則を学ぶ。

問 ジェンダー平等について、学校教育ではどのように教えられているか。

答 畦地 教育長

小学校ではジェンダーとは何か等々を学び、男女平等を大切にする心性を育てることを目標にした授業を行っている。

中学校では性の在り方は多様であり、人それぞれ異なっていることに気付くとともに、誰もが生きやすい社会の在り方を考える授業を行っている。

問 男女共同参画プランを提案し実現した。意思決定機関の半分は女性の登用を求めてきたが、その後進んでいるか。

答 青木 地域住民課長

審議会等への女性の登用は8年前と比較すると13・1%増加。県下で4位となり、効果が出ている。今後も様々な施策を推進する中で、女性の地位向上や社会進出をサポートしていきたい。

また、今後は性別や役割分担意識にとらわれず、個性や能力が発揮できる社会を目指し、対策を取っていききたい。

問 役場の管理職にも半分は女性を登用すべきと思うが、どうか。

答 西村 副町長

今後、係長、課長補佐への登用も積極的に進め、女性管理職を令和7年度までに20%以上にすることを目標にしている。

施設管理

弘野町営住宅 洋式トイレに 令和6年度から改修予定

問 弘野町営住宅は和式トイレなので、入居者の方から洋式トイレに変更してほしいとの声がある。町の方向性を問う。

答 金子 まちづくり課長

弘野町営住宅は、入居者の聞き取り調査等を行った上で、令和6年7年度に洋式トイレ改修工事を予定している。

問 上川口小学校体育館のトイレも和式で、児童が足を踏み外しそうな昔ながらのトイレだ。改修要望が保護者から上がっているが計画はあるか。

答 藤本 教育次長

令和7年度に上川口小学校と、ほか4校のトイレの改修を計画している。



弘野町営住宅

【その他の質問】
・インボイス制度について